

## = 業界情報 =

### 全国の整備相談所に寄せられた整備相談事例 Vol.104

【内容】車検完成引き取りの帰りに交差点でエンストした

・車名：ミニバン ・登録年月：平成18年 ・走行距離：99,000km

数日前にディーラーに車検をお願いした。見積り後、整備内容と金額を決めて作業を始めてもらったが、途中で追加作業の連絡があった。「見積り時に確認しているのになぜ追加作業が必要なのか」と問い合わせたところ、「車検に合格しない」と言われてしぶしぶ了解した。

完成連絡があり引き取りに行った帰り、交差点でエンジンが突然止まり、なかなか再始動せず非常に恐い思いをした。何とか始動させてそのままディーラーに入庫したが、燃料に関する部品が悪くなっている、交換が必要と診断された。新しい部品なら8万円、中古の部品なら6万円ほどかかると言われたが、車検が終わったばかりなのに、客が負担しなければならないのかという相談。

#### 【対応】

振興会の立ち位置を説明し、ディーラーに事実確認の電話をする承諾を得て、先方も車検整備後すぐの故障なので気にしていると思うので、よく話合って下さいと言って電話を切った。

ディーラーの副店長によれば、「車検の見積りから入庫日までの間にエアバッグランプが点灯しており、入庫時の診断ではスパイクケーブルの不良と判明、ホーンも鳴らないのでその旨を説明して追加作業で交換させてもらった。また、納車後の故障はスロットルセンサーの不具合で、エンジンは掛かっているがアクセルが応答せず吹き上がらない為にクリープで駆動する状態だった。交換部品は最小部品がスロットルボディーASSY。本日、相談者が来店することになっており、車検後すぐでもあるべく納得いくような説明と費用的な事を交渉させてもらおうと考えている」との説明があり、電話を切った。

### 整備インフォメーション

Vol. 113

マツダ ボンゴ／タイタンダッシュ、日産 バネット、三菱 デリカ

プロペラシャフトのユニバーサル・ジョイント部の劣化およびエンジン（ミッション）・

マウントの劣化点検のお願い

マツダ株式会社／日産自動車株式会社／三菱自動車工業株式会社

定量積載量を超える過積載での使用などにより、プロペラシャフトのユニバーサル・ジョイントやエンジン（ミッション）・マウント部が劣化し、プロペラシャフトのガタツキが大きくなることで異音がしたり、プロペラシャフトが破損し脱落する事例が報告されています。

2018年11月号(No. 580)の技術情報にて、車検時や定期点検時での点検実施をご案内しておりますがこの度、ガタ量の判定値※を0.20mm（旧0.07mm）に見直しました。

つきましては、ガタ量判定値変更の周知徹底と共に今一度、確実な点検を実施頂きますよう改めてご案内させて頂くものです。

※ ガタ量と走行時のプロペラシャフト異音や破損の関係性を再精査し判定値を見直しました。

## ■プロペラシャフト点検時のお願い

ダイヤルゲージを使ってプロペラシャフトのユニバーサル・ジョイントの「ガタ」点検をお願いします。

### ■準備する道具

- ・マグネットスタンド
- ・ダイヤルゲージ

### ■ガタ点検手順及び注意事項

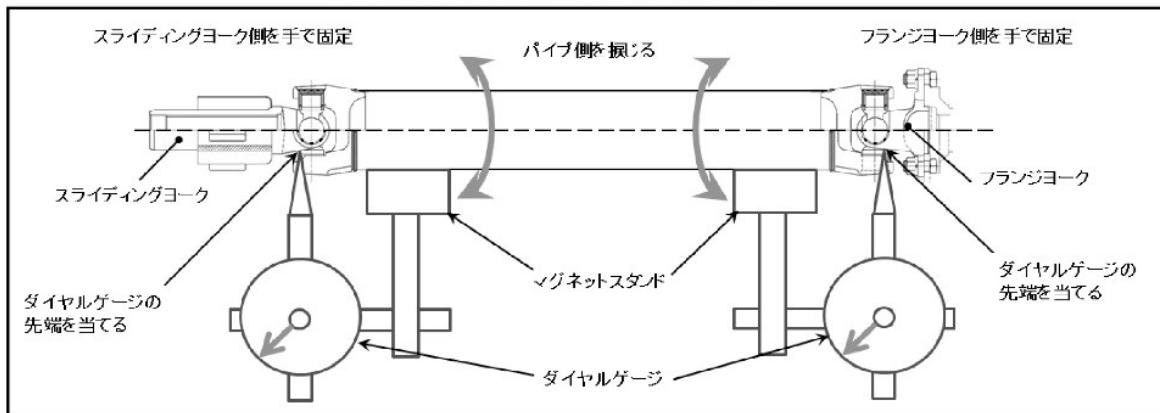
下記手順で、点検をお願いします。

- (1) ダイヤルゲージをセットしたマグネットスタンドをプロペラシャフトのパイプ側前寄り部分に固定する。
- (2) ダイヤルゲージの先端がスライディングヨークの側面に直角に当たるように調整する。
- (3) スライディングヨーク側を手で固定し、プロペラシャフトのパイプ部分を手で捩じって、ガタ量を計測する。

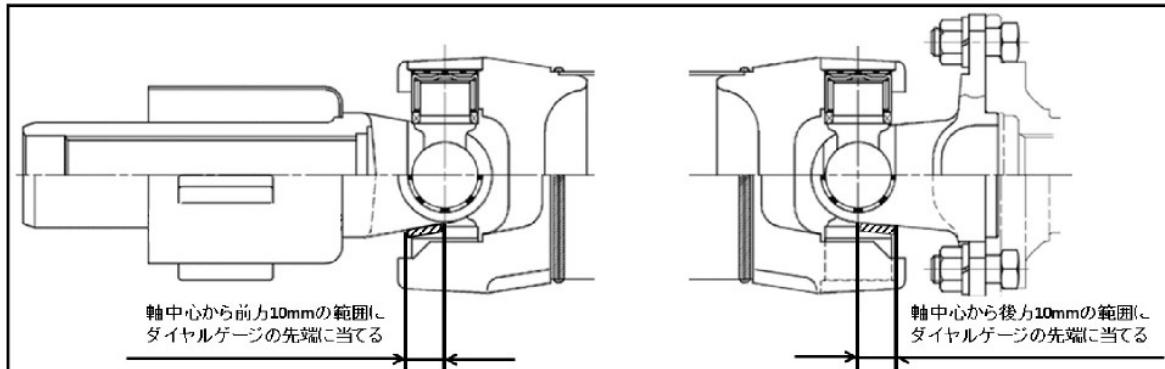
※ プロペラシャフトに回転方向以外の力を加えたり、手で保持して固定しているスライディングヨーク(もしくはフランジヨーク)が回転方向に動いた場合、ダイヤルゲージの読み値が実際のガタよりも大きくなってしまいます。このため、点検作業に当たっては以下の2点を遵守ください。

- ① プロペラシャフトには回転方向以外の力を加えない。
  - ② ガタ計測時に手で保持するスライディングヨーク(もしくはフランジヨーク)は回転方向に動かないよう固定する。
- (4) ガタ量が0.20mm以上の場合は、プロペラシャフトを新品に交換する。
- (5) フランジヨーク側についてもスライディングヨーク側と同様の点検を実施する。

ダイヤルゲージを使ったジョイント部ガタ点検



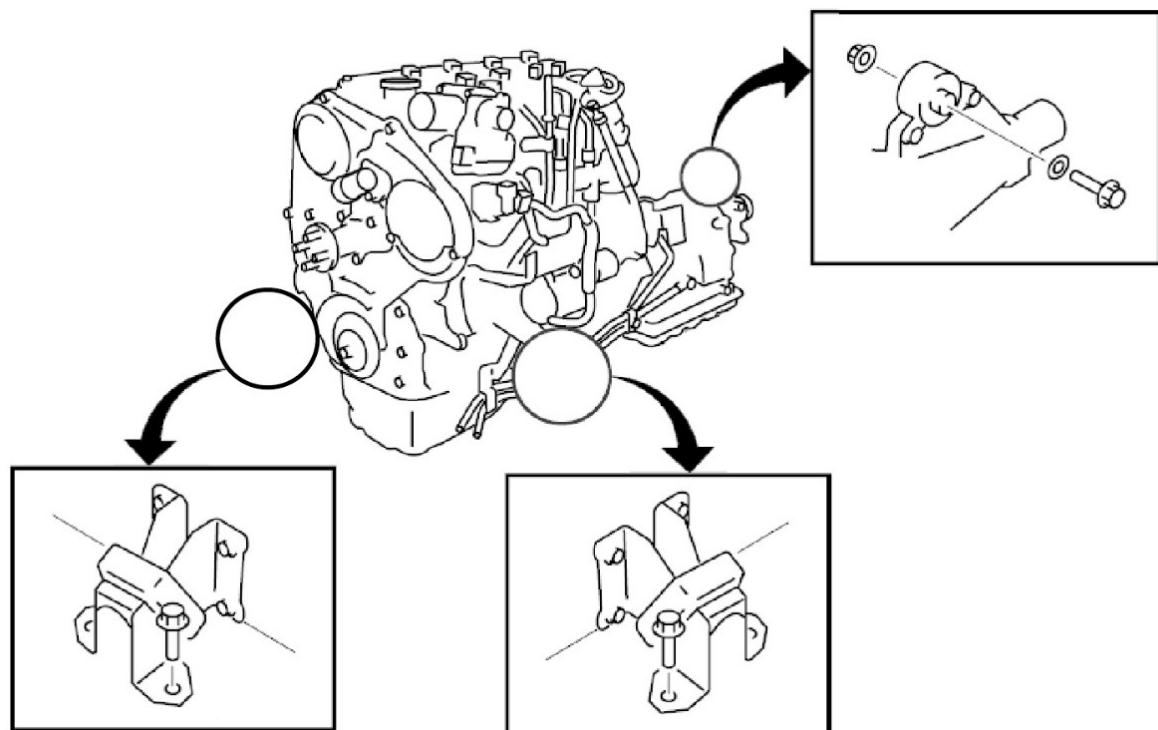
ダイヤルゲージの先端を当てる場所



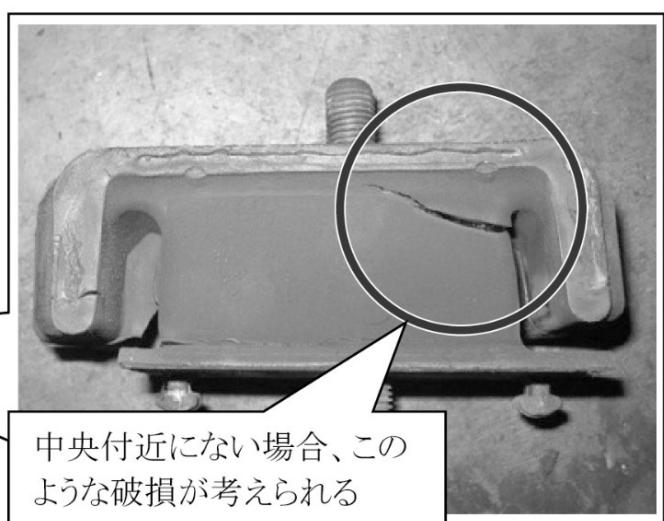
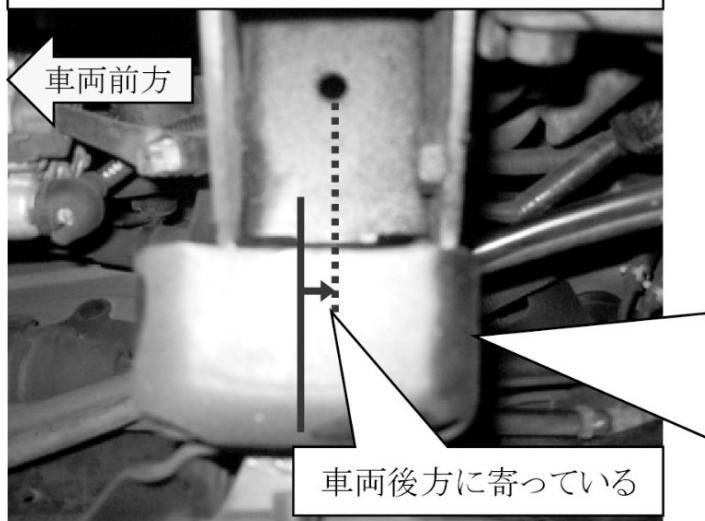
## ■エンジン（ミッション）・マウント点検時のお願い

プロペラシャフトのユニバーサル・ジョイントの「ガタ」やキャップ部及びシール部に異常が認められる場合と、頻繁な重量物の運搬や走行距離が多い車両については、下記劣化状況の点検をお願いします。

- ① エンジン・マウントおよびミッション・マウントのラバー部の亀裂やへたりの有無を点検する。
- ② 亀裂やへたりが認められる場合は、マウントを交換する。  
※ マウントのラバー部に亀裂やへたりが発生すると、プロペラシャフトのユニバーサル・ジョイントに過大な負荷がかかり、破損の原因となります。



エンジン・マウントが中央付近にあるか点検



# 山梨県立峡南高等技術専門校 オープンキャンパスの案内

## 自動車整備科・電気システム科

令和3年度入校希望者のための学校説明会を開催いたします。

※コロナウイルス感染拡大防止のため、中止・延期する場合もあります。  
HP等で最新の情報をご確認ください。



日曜日にも開催します！

### 第4回(施設見学・説明会)

令和2年9月13日(日)

◎開催時間:午前10時~12時まで  
(受付 9時30分~)

※学校の施設・授業内容の説明を行います。

- 申込方法
- ・電話
  - ・電子申請(当校ホームページよりお申し込みいただけます。)

#### ☆お問合せ先☆

### 山梨県立峡南高等技術専門校

〒400-0501

山梨県南巨摩郡富士川町青柳町3492

電話 0556-22-3171

FAX 0556-22-3172

E-mail kgisen-kn@pref.yamanashi.lg.jp

※当校ホームページも是非ご覧ください。

峡南技専 検索



峡南技専HP  
QRコード  
(電子申請)

中止・延期の  
確認もこちらから



# 山梨県立峡南高等技術専門校

令和3年4月入校生 向け

## 前期一般入校選考のご案内

自動車整備科 & 電気システム科  
の入校希望者を募集します。

★応募資格など、詳しくは募集要項等でご確認願います。



### ●応募資格

高等学校卒業者(見込み含む)でR3.4.1  
現在の年齢が概ね35歳以下の方。

### ●募集定員

☆2級自動車整備士資格取得を目指す、

**自動車整備科(2年)** 定員25名

☆第2種電気工事士資格が取得できる、

**電気システム科(1年)** 定員20名

### ●入校選考日(前期)

**令和2年10月16日(金)**

○受付期間

令和2年 9月10日(木)  
～令和2年10月2日(金)

○合格発表

令和2年10月23日(金)

### ★参考:後期試験

#### ●入校選考日(後期)

令和3年3月2日(火)

○受付期間

令和3年1月15日(金)  
～令和3年2月19日(金)

○合格発表

令和3年3月8日(月)

☆お問い合わせ先☆

**山梨県立**

**峡南高等技術専門校**

〒400-0501

山梨県南巨摩郡富士川町青柳町3492

電話0556-22-3171

FAX0556-22-3172



入校選考試験関連  
の情報については、  
当校HPをご覧ください。



峡南技専

検索

## 検査予約キャンセル状況(8月分)

8月分のキャンセル多発事業場はありませんでした。ご協力ありがとうございます。  
引き続き、予約の申し込みとキャンセルには、十分なご配慮をお願いします。

なお、予約情報を共有し安定した予約制度とするため、検査前日の18時以前に予約が取り消された件数を掲載しています。安定した予約制度となるため、確実な予約を行うようご協力下さい。  
8月分のキャンセル件数は次のとおりです。

(台)

普通車	173
軽自動車	529
合 計	702

### = 統 計 =

#### 普通車・軽自動車継続検査件数

7月

合計		指 定					持込込み				
		保 適		OSS		指定割合(%)	認 証		ユーユーザー		持込割合(%)
		件数	割合(%)	件数	割合(%)		件数	割合(%)	件数	割合(%)	
普通車	14,936	5,663	37.9%	4,919	32.9%	70.8%	3,419	22.9%	935	6.3%	29.2%
昨年同月	16,567	7,814	47.2%	4,023	24.3%	71.4%	3,699	22.3%	1,031	6.2%	28.6%
昨年同月増減	-1,631	-2,151		896			-280		-96		
軽自動車	10,717	3,742	34.9%	2,559	23.9%	58.8%	3,455	32.2%	961	9.0%	41.2%
昨年同月	11,596	6,217	53.6%	635	5.5%	59.1%	3,757	32.4%	987	8.5%	40.9%
昨年同月増減	-879	-2,475		1,924			-302		-26		
合 計	25,653	9,405	36.7%	7,478	29.2%	65.8%	6,874	26.8%	1,896	7.4%	34.2%
昨年同月	28,163	14,031	49.8%	4,658		66.4%	7,456	26.5%	2,018	7.2%	33.6%
昨年同月増減	-2,510	-4,626		2,820			-582		-122		